

第25回 三次元工学シンポジウム 光応用技術、原理、実例、課題と期待

同時開催
国際画像
機器展

2

(水)

10:00

重工業における計測への期待・課題と事例紹介 藤村清文(株式会社IHI)

〈Key Words〉 宇宙航空産業、ニーズとシーズ、問題点、課題

10:40

超広視野三次元傷検査システムと応用事例 小俣公夫(株式会社オブセル)

〈Key Words〉 共焦点方式計測、干渉方式計測、サブミクロン傷検出

11:20

**フォトグラメトリ(写真測量)による高精度3D計測とコンピュータビジョン
~ UAV計測から地上計測まで 大小さまざまな応用展開と展望~**

高地伸夫(国立研究開発法人 科学技術振興機構, 中央大学 研究開発機構)

12:00

〈Key Words〉 フォトグラメトリ、3D計測、コンピュータビジョン、画像計測、レーザ計測、移動体、デジタルカメラ

3

(木)

10:00

内面形状計測技術:この一年の応用事例から 若山俊隆(埼玉医科大学)

〈Key Words〉 細径プローブの開発、自動車コンポーネント計測、医療手術応用

10:40

ライトフィールドカメラによる三次元計測:原理・現状・将来

蚊野 浩(京都産業大学)

〈Key Words〉 基本原理、製品例、応用事例、将来展望

11:20

土木事業における三次元データ活用の現状と課題

松尾健二(前田建設工業株式会社)

12:00

〈Key Words〉 土木事業、三次元データ、CIM、情報化施工、課題と期待

2015.12/2(水)・3(木)

パシフィコ横浜 2F アネックスホール F204

● 参加費: 1名1日参加(資料1部) ¥3,000

● 講演時間: 40分(質疑討論を含む)

● お申し込み方法: 下記ホームページよりお申し込みください。

<http://www.adcom-media.co.jp/ite/sanjigen/>
折り返しメールにて参加票をお送りいたします。当日は参加票をご持参のうえで、定刻10:00までに会場受付にて参加費をお支払いください。定刻を過ぎた場合はキャンセルとなります。受付の混雑を避けるため、当日は釣り銭がないようにご用意ください。

※申込み受付終了11月30日(月)

● お問い合わせ先: NPO 三次元工学会

〒230-0078 横浜市鶴見区岸谷4-13-18 リック岸谷1F

E-mail toru@3dsoc.org

※プログラムは <http://adcom-media.co.jp/ite/sanjigen/> にて

最終確認ください。(一部未定の点があります。)